



慈光

第102号

令和2年3月



編集・発行

社会福祉法人 長井福祉会

特別養護老人ホーム慈光園
慈光園デイサービスセンター
慈光園中央デイサービスセンター
在宅介護支援センター慈光園
慈光園ホームヘルプステーション
ケアハウス ウェルフェア慈光園

発行責任者 皆川善典

山形県長井市小出3453番地

TEL 0238(88)2711

FAX 0238(88)2712

ホームページアドレス

<http://nagai-jikouen.jp/>

印刷 (株)サンノー企画印刷



令和二年度を迎えるにあたって

ケアハウス園長 志 釜 幸 喜

令和になって初めての冬は、百歳近いご利用者の方がこんなに雪がない冬は初めてだというくらい暖冬でした。私から見れば小雪は嬉しいことでしたがこれも一つの異常気象でしょう、東京オリンピックが開催される夏の水不足や農業などへの影響が心配されます。また新型コロナウイルスの流行など自然の力を前には人間の力などとても小さなものと改めて思われます。

さて、令和元年度を振り返ってみますと「知識・技術・こころ」の三位一体となった介護を心掛けてまいりましたが、そのことの重要性を再確認できた一年だったと思います。今福祉業界は他産業と比べても人手不足が深刻化しています。特に訪問事業は尚更です。最近の情報によると訪問介護員の有効求人倍率はなんと一四・七五倍にもなっているそうです。これでは事業そ

のものが成り立たず、個別の事業所どころか介護保険制度そのものが崩壊してしまいます。なぜなら訪問介護サービスは在宅介護保険の要だからです。

このような厳しい状況の中でご利用者、地域の皆様に安心して慈光園を利用していただくためには、知識・技術の伴ったところある介護サービスを提供するしかありません。当たり前なことを非凡に行う凡事徹底に努めてまいりたいと思います。

この度、EPA（経済連携協定）で、フィリピンから二名の介護福祉士候補生が慈光園に来ました。この二人が慈光園で学べて良かった、職員が慈光園で働けて良かった、そしてご利用者が慈光園で良かったと思っただけのよう頑張りますので、今後とも宜しくご支援をお願い致します。

フィリピンからの 介護福祉士候補生の紹介



私たちの職場に昨年12月10日より介護福祉士候補生としてマギさんとセリンさんをお迎えしました。彼女たちを迎えるにあたり、職場内に「外国人就労支援委員会」を設置し、一日も早く、日常生活及び業務が円滑に行えるよう取り組んできました。また、彼女たちの経済、精神の安定を維持できる支援として、委員の中でそれぞれの所掌事項を担当委員に分かれ、一か月に一回各担当から進捗状況の報告と検討をしているところです。

初めの頃は緊張と慣れない生活環境の中、不安を抱えておられたようですが二か月が過ぎた現在、生活にも慣れ、仕事でも自然な笑顔で利用者へ言葉掛けが出来るようになりました。日々、何事にも一生懸命な姿は私達にとって良い刺激となっています。

今後、彼女たちのスキルアップのためにも職員一丸となって指導にあたりたいと思います。

◇得意料理は？
シニガン
(フィリピンの料理)

◇好きな食べ物？
どらやき！



◇休日は何をしてる？
映画鑑賞
フェイスブック
勉強

◇日本に来てびっくりしたことは？
ユニクロの
セルフレジ
自動精算が
すごかった！



アンドレス メリ グレース ザンツァ (マギ) アヤバ ジョセリン デラ クルス (セリン)

♪みなさんよろしくお願ひします!♪



クリスマス

僕が慈光園のサンタです イエ〜イ!!

いつもらってもプレゼントはうれしいな



お正月・餅つき

やっぱりもちがうまい!!!

[もちつき、初めてです! 早く食べた〜い!!!]



節分・年祝い



鬼なんか
こわくない!



俺は
こわ〜い...



ひな祭り



お茶会は少々緊張ぎみ



ひな壇の前で
ハイ、チーズ!



特養光会のご紹介

『特養光会』は、長井市内の女性による慈光園の支援ボランティア団体で、長井市赤十字奉仕団としても活動しています。

現在会員数二六七名、市内各地区の二十支部で構成され、慈光園開設時の昭和五九年度に発足し、今日まで三十五年以上にわたりボランティア活動を継続し支援していただいています。

主な活動内容の洗濯物整理においては、年間を通して毎日、三〜四名の会員さんが山のよう
に積まれた洗濯物をてきぱきと整理してくださいます。他に、各行事（お花見・夏祭り・餅つき会等）への支援、施設内外の環境整備、排泄介助で使用する清拭布の縫製などがあり、幅広く支援していただいています。
会員の皆さん一人一人の温かい奉仕の心に支えられ、利用者が気持ち良く穏やかに生活できることに感謝いたします。

// いつもありがとうございます。 //



✿ ✿ きれいに咲きますように ✿ ✿

編集後記

月日が経つのは早いもので、元号が令和になりました。もう1年が過ぎようとしています。

今回の慈光ではいつもお世話になつている特養光会の皆様について紹介させていただきました。今までの活動の写真を整理したところ、現在の天皇后陛下が当園にお見えになり特養光会様のボランティア活動をご覧になった時の写真もありました。洗濯物を畳んでいる時に陛下は優しく声をかけ励ましの言葉をくださった事を懐かしく思い出しました。

あれから十六年。今も毎日洗濯物を畳むボランティア活動を続けてくださっています。

地域の方々に支えられていることに深く感謝申し上げます。

来年度も「慈光」を通して慈光園の行事や取り組みを沢山お伝えしていきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。

広報委員

- ◎吉野 弘子 小関 幸子
- 青木 明子 佐久間優香
- 須貝 崇志 梅津 智之
- 田中 俊行 土屋 睦美
- 川井 梓 宇津木理紗
- 佐藤 純司